

電子くじの仕様

電子くじの仕様

電子入札システムにおいて、落札となるべき同価の入札をした者が2者以上いる場合は、電子くじにより落札者を決定します。電子くじは次の手順で落札者を決定します。

1. 電子くじ対象案件の場合、入札参加者は入札書提出時に任意の3桁の数値（『入力くじ番号』）を入力します。
2. 入札書提出日時により、『システム割付番号』が決定します。『システム割付番号』には、入札書提出日時の基準日（1970年1月1日 00:00:00 GMT（グリニッジ標準時））からの経過時間（秒単位）の下3桁を使用します。
3. 『入力くじ番号』と『システム割付番号』を加算した数値の下3桁を『確定くじ番号』とします。
4. 開札の結果、落札となるべき同額の入札をした者が複数あった場合、電子くじ実施対象者に、入札書が到着した順に「0, 1, 2・・・」と『入札順位』を割り当てます。
5. 次の数式で得られた余りと『入札順位』の数値が一致した入札者が落札者となります。
【数式】電子くじ実施対象者の『確定くじ番号』の和 ÷ 電子くじ実施対象者数

当選者の判定例

電子くじで当選者を判定するまでの一例です。電子くじの仕様の説明と合わせてご確認ください。

A社、B社、C社、D社、E社、F社が次のような入札を行ったとします。
電子くじ実施対象者を抽出し、仕様に従って入札順位が割り当てられます。

入札参加者	入札金額	入力くじ番号	入札書提出日時 (経過時間)	システム割付番号	確定くじ番号	くじ対象	入札順位
A社	5,000,000	343	H16.11.1 12時00分12秒 (1099278012)	012	355(343+012)	○	0
B社	6,000,000	566	H16.11.1 16時12分25秒 (1099293145)	145	711(566+145)		
C社	5,000,000	887	H16.11.2 9時05分55秒 (1099353955)	955	842(887+955)	○	1
D社	5,500,000	001	H16.11.2 15時13分30秒 (1099376010)	010	011(001+010)		
E社	5,000,000	909	H16.11.4 16時09分33秒 (1099552173)	173	082(909+173)	○	2
F社	5,000,000	776	H16.11.5 15時10分00秒 (1099635000)	000	776(776+000)	○	3

当選者の計算を行います。

$(355+842+082+776) \div 4 = 513$ 余り 3

余りが3となりますので、『入札順位』の値が3であるF社が落札者となります。